



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月15日

東

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所
コード番号 9740 URL <https://www.we-are-csp.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)澤本 尚志
問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)遠藤 武彦 (TEL) (03)3344-1711
四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	50,108	4.8	3,283	12.3	3,421	8.1	5,103	183.9
2023年2月期第3四半期	47,830	△6.2	2,924	△27.2	3,163	△24.6	1,797	△34.0

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 2,387百万円 (24.8%) 2023年2月期第3四半期 1,913百万円 (32.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	349.74	—
2023年2月期第3四半期	123.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	62,869	38,865	57.9
2023年2月期	61,618	37,356	56.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 36,381百万円 2023年2月期 34,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年2月期	—	30.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,500	4.1	4,200	5.6	4,300	△3.3	5,600	116.5	383.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期3Q	14,816,692株	2023年2月期	14,816,692株
2024年2月期3Q	221,678株	2023年2月期	226,610株
2024年2月期3Q	14,591,713株	2023年2月期3Q	14,590,264株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う経済活動の正常化やインバウンド需要の回復により、緩やかな回復基調で推移いたしました。ウクライナ情勢の長期化、原材料及びエネルギー価格の高騰、金融市場の変動等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

警備業界におきましては、慢性的な労働力不足により、採用活動は厳しい状況が続いております。また、離職防止並びに急激な物価上昇に伴う処遇改善の実施など、人件費の増加は今後も続く見通しであり、引き続き厳しい事業環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「Creative 2025」の目標達成に向け、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指し、事業を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高は50,108百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益3,283百万円（同12.3%増）、経常利益3,421百万円（同8.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,103百万円（同183.9%増）となりました。なお、当社が保有しておりましたらいあコミュニケーションズ株式会社の全株式について、当該株式に対する公開買付けに応募し、株式売却を実施したことによる売却益を特別利益に計上しております。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、広島サミット関連の臨時警備が好調だったこともあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,779百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが堅調だったこともあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,921百万円（同5.7%増）となりました。

運輸警備部門につきましても、集配金・精査サービスなどの販売に注力した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,607百万円（同2.4%増）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの販売を中心とした画像関連システムなどが好調だったこともあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,455百万円（同10.0%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は48,764百万円（同4.9%増）、セグメント利益（営業利益）は2,989百万円（同15.4%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は1,344百万円（同0.7%減）、セグメント利益（営業利益）は301百万円（同9.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,250百万円増加し、62,869百万円（前連結会計年度末比2.0%増）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加9,274百万円、投資有価証券の減少8,605百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ259百万円減少し、24,003百万円（同1.1%減）となりました。その主な内容は、繰延税金負債の減少2,906百万円、未払法人税等の増加2,980百万円などです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加4,299百万円、その他有価証券評価差額金の減少2,864百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,509百万円増加し、38,865百万円（同4.0%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年6月30日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,637,050	21,911,752
運輸警備用現金及び預金	3,994,944	3,739,393
受取手形、売掛金及び契約資産	1,292,808	757,521
未収警備料	7,214,213	6,992,264
リース投資資産	1,725,664	1,718,980
貯蔵品	1,425,296	1,622,462
立替金	1,999,079	1,940,717
その他	1,130,112	1,140,706
貸倒引当金	△7,240	△21,458
流動資産合計	31,411,929	39,802,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,066,930	9,472,561
減価償却累計額	△5,547,532	△5,891,982
建物及び構築物（純額）	3,519,397	3,580,579
警報機器及び運搬具	21,492,327	22,047,189
減価償却累計額	△16,038,595	△16,779,617
警報機器及び運搬具（純額）	5,453,732	5,267,572
土地	3,839,690	4,212,790
リース資産	2,492,774	2,569,933
減価償却累計額	△1,727,781	△1,927,920
リース資産（純額）	764,993	642,012
その他	1,647,431	1,779,415
減価償却累計額	△1,420,693	△1,510,836
その他（純額）	226,737	268,578
有形固定資産合計	13,804,551	13,971,532
無形固定資産	1,249,838	1,597,420
投資その他の資産		
投資有価証券	12,479,630	3,873,936
敷金及び保証金	1,023,654	1,748,506
繰延税金資産	178,719	317,247
退職給付に係る資産	1,250,371	1,297,299
その他	253,160	298,771
貸倒引当金	△32,949	△37,938
投資その他の資産合計	15,152,587	7,497,823
固定資産合計	30,206,976	23,066,776
資産合計	61,618,906	62,869,116

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,119,891	1,824,868
短期借入金	2,299,147	2,333,608
1年内償還予定の社債	—	100,000
リース債務	655,346	646,430
未払費用	2,448,600	2,612,392
未払法人税等	851,442	3,831,597
前受警備料	544,239	606,529
預り金	5,492,720	5,180,668
賞与引当金	1,293,584	2,268,871
役員賞与引当金	65,100	49,383
資産除去債務	39,391	—
その他	1,541,757	1,381,515
流動負債合計	17,351,221	20,835,866
固定負債		
社債	100,000	—
長期借入金	1,637,554	964,994
リース債務	1,233,527	1,053,096
繰延税金負債	2,931,295	24,483
株式給付引当金	69,525	54,810
退職給付に係る負債	368,895	372,130
資産除去債務	235,595	294,410
その他	334,557	403,378
固定負債合計	6,910,951	3,167,303
負債合計	24,262,172	24,003,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,995,595	2,998,458
利益剰余金	24,636,973	28,936,249
自己株式	△363,087	△335,795
株主資本合計	30,193,482	34,522,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,515,957	1,650,971
退職給付に係る調整累計額	266,694	207,430
その他の包括利益累計額合計	4,782,652	1,858,401
非支配株主持分	2,380,599	2,484,633
純資産合計	37,356,734	38,865,947
負債純資産合計	61,618,906	62,869,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	47,830,676	50,108,693
売上原価	37,363,919	38,511,950
売上総利益	10,466,757	11,596,743
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,811,154	2,947,624
賞与引当金繰入額	603,548	587,632
役員賞与引当金繰入額	43,050	49,153
株式給付費用	14,985	9,274
退職給付費用	55,263	27,524
その他	4,014,617	4,691,631
販売費及び一般管理費合計	7,542,617	8,312,842
営業利益	2,924,139	3,283,901
営業外収益		
受取利息	376	60
受取配当金	186,673	59,714
受取保険金	45,994	53,824
その他	70,790	72,950
営業外収益合計	303,835	186,550
営業外費用		
支払利息	53,098	39,242
支払手数料	2,273	2,001
その他	8,677	7,709
営業外費用合計	64,049	48,953
経常利益	3,163,925	3,421,498
特別利益		
固定資産売却益	39	829
投資有価証券売却益	—	4,548,698
受取補償金	—	11,151
特別利益合計	39	4,560,678
特別損失		
固定資産除売却損	2,888	97,273
減損損失	147,309	9,574
投資有価証券評価損	1,212	—
特別損失合計	151,410	106,848
税金等調整前四半期純利益	3,012,553	7,875,328
法人税、住民税及び事業税	1,367,103	4,347,870
法人税等調整額	△315,906	△1,779,602
法人税等合計	1,051,196	2,568,267
四半期純利益	1,961,356	5,307,061
非支配株主に帰属する四半期純利益	163,760	203,731
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,797,596	5,103,330

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	1,961,356	5,307,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,137	△2,860,836
退職給付に係る調整額	△27,194	△58,816
その他の包括利益合計	△48,331	△2,919,653
四半期包括利益	1,913,025	2,387,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,749,254	2,179,164
非支配株主に係る四半期包括利益	163,770	208,244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,476,724	1,353,952	47,830,676	—	47,830,676
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,337	367,218	382,555	△382,555	—
計	46,492,061	1,721,170	48,213,232	△382,555	47,830,676
セグメント利益	2,589,997	333,571	2,923,568	570	2,924,139

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び未実現利益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,764,288	1,344,405	50,108,693	—	50,108,693
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,769	441,736	478,505	△478,505	—
計	48,801,057	1,786,141	50,587,199	△478,505	50,108,693
セグメント利益	2,989,983	301,364	3,291,347	△7,446	3,283,901

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び未実現利益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

「セキュリティ事業」セグメントに係る有形固定資産について、147,309千円を減損損失として特別損失に計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。